令和４年度(2022)

令和４年６月９日　第１回学校運営協議会実施　委員 10 名出席、5 名欠席
さいたま市学校運営協議会規則の説明
「学校運営に関する基本的な方針」について
・新入生の資質はどう変わったか。
　→スタディサポートの結果を見ると上がっている。A ゾーン 158 名。
・高いレベルをどう維持して 3 年間持たせるか。
　→それが課題。新しいスタイルの学びを多く取り入れている。
・生徒同士のコミュニケーションが取れているのか心配。
・交通関係の苦情の対応についての報告。
・行事の対応についての報告。
・部活動の連絡について、うまく連携できているのか。→うまくできていると思う。
・教育相談の件数が増えるというのはどういう内容が増えているのか。
　→欠席がちになる場合に深刻化するケースが多い。
　→高校生になり切れない生徒がいる。
・大学でも担任制度を作っている。大宮北高校の主・副担任の制度はいい。
・SSH について、２年生全員が 2 年間 STEAMS　TIME に取り組む。
　→実験を授業でしないのか。
　→コロナ禍ですべて実験実習が止まっていた。やっと動き出したばかり。
・行事等もっと攻めて取り組んでほしい。
　→だいぶやっているがさらに検討する。
・文理融合の取り組み、シームレスな学びについて考えてほしい。文理分けを 3 年生にしたのは評価できる。
・カッパの色は明るくしてほしい。5 時以降の連絡方法、安全確保について検討してほしい。

令和４年１２月１日　第 2 回学校運営協議会実施　委員 12 名出席、3 名欠席
授業見学実施
学校運営に関する報告、「学校運営等に関する意見書」について
・女子生徒が少ないのはユニクロ制服の影響か。
・BESTCLASS の授業で、プレゼンだけでなくディスカッションがあるといい。
・生徒がタブレットを使いこなしているのが分かった。
・生徒が落ち着いて前向きに授業に取り組んでいる。
・タブレット活用方法、文字を書く指導、今後の見通しについて意見交換
・制服について、生徒、保護者の意見はどうか。
・制服は今後さらにリーズナブルになるだろう。
・板書を移すだけの授業ではなくなっているのを実感した。
・必要なことをメモする力の育成も必要ではないか。
・タブレットの利活用が印象的だった。
・英語教育について、SSDE 等ディスカッションも重視した取り組みを実施している。
・女子生徒が約１割減った理由にユニクロ制服が関連した可能性はある。
・ＩＣＴの利活用について、先生方が授業を工夫しやすいよう様々な選択肢を提供している。また、全体としての取り組みとしてデジタル採点を試行しており、校務の効率化も併せて考えている。

令和５年２月８日　第３回学校運営協議会実施　委員 12 名出席、３名欠席
学校運営の自己評価の説明
＜成果＞
・SSH２期目のスタート、ＩＣＴ教育の充実について評価できる。
・さいたまＳＴＥＡＭＳ教育の取り組みについて評価できる。
＜課題＞
・地域への情報発信をさらに積極的に行う必要がある。
・地域にある学校の核となって、地域全体のレベルアップをお願いしたい。
今後、学校自己評価システムシートにこの内容を反映させ、より良い学校づくりに生かしていきます。

令和４年度「コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進」
に係る文部科学大臣表彰を受けました。小学校へのアウトリーチ活動等が評価されました。